

団結して政治を変えよう！

県知事

玉城デニー



あかみね

政賢
SEIKEN

オール沖縄の代表

日本共産党
衆議院議員



清潔
誠実
不屈



命どう宝
反戦平和
自立的発展

安心と希望の新しい政治実現へ

沖縄を二度と戦場にさせない

基地をなくし、安全・安心、誇りある豊かな沖縄へ



「沖縄の心」 つらぬく **あかみね政賢**

辺野古新基地建設やめよ 「沖縄の心」で 政府を追いつめる

大浦湾側の軟弱地盤で工事の長期化は必至と追及。政府は完成の見通しさえ示せませんでした。新基地建設中止、普天間基地の無条件返還の対米交渉をと、迫り続けています。

戦没者を冒瀆するな

沖縄戦遺骨収集ボランティア、宗教者の方々とともに「戦没者の無念と遺族の心情に寄り添って、南部の土砂を埋め立てに使用するのはやめよ」と政府・防衛省に要請。



▲ガマフヤー貝志堅隆松さんと糸満市を調査

離島の輸送費補助の増額へ 県民の声を 政府に届けて

農家から「補助がなくなれば花農家をやめる」など悲痛な声が上がっているとして、離島の農林水産物の県外への輸送費補助の増額を要求。

あちこーこー豆腐の存続へ

豆腐屋を営む事業者の声を届けた質問は、「あちこーこー豆腐、存続に光」（琉球新報）と取り上げられました。

若者や建設労働者への支援を

若年妊産婦を支援する民間団体への助成、建設労働者に適正な賃金が支払われるよう求めてきました。

沖縄いじめに屈しない 国政から デニー知事支える

一括交付金の増額を

一括交付金の減額で、河川・港湾の改修が遅れ、学校の危険箇所等の改修が見送られたと指摘し、増額を要求。沖縄振興特別措置法の附帯決議には、一括交付金の「必要な額の確保」が盛り込まれました。

「新建議書」実現へとりくみを

岸田首相（当時）に対して、玉城デニー県政の下で本土復帰50年の節目に策定された「新建議書」を正面から受けとめ、「基地のない平和な沖縄」へ向けてとりくむよう迫りました。

米兵女性暴行事件と政府の隠ぺいは許されない！。米軍と政府は被害者と県民に謝罪すべきだと
追及するあかみね政賢衆院議員（写真・2024年7月30日、衆院安全保障委員会）

2000年初当選以来
国会質問などの回数
873回
2024年8月22日現在

2021年総選挙～
質問などの回数

赤嶺議員

108

自民党現職
(比例復活)

10



▲2014年衆院選
故翁長雄志知事
稲嶺進名護市長と



▲小選挙区・1区で
2014年、17年、
21年と連続して勝利

オール沖縄・翁長県政の誕生に奮闘
1区・オール沖縄代表として連続当選
「うりずんの会」会長就任、団結強化を推進
(オール沖縄国会議員で結成)



▲古堅実吉さんと
「沖縄を返せ」を合唱



▲2001年、
アフガン戦争現地調査
小池晃議員（手前）と

2000年、古堅実吉衆院議員の
あとを継ぎ、衆院議員初当選（現在8期）



▲国吉辰雄議員のあと
を継ぎ、那覇市議へ



▲沖縄師範健児之塔慰霊祭
を師範鉄血勤皇隊の生き
残り古堅実吉さんと参拝

1985年、地元の方々におかれて
那覇市議に、親泊市政をささえて3期

の八重山高校に赴任。
そこで目の当たりに
共産党の職員に
教師として、石垣島

1972年、施政権返還
1973年、沖縄人民党が
日本共産党へ合流
1974年、
共産党の職員に

1971年、国語教師に
山ノ口猷詩集など
教科書にない沖縄の良さを教える



▲八重山高校、
八重山商工高校で教員

したのは、相次ぐ台風
や干ばつに襲われ、離
島苦にあえぐ島人の
生活でした。
生活を良くし、離島
と沖縄、教え子の明る
い未来を開くために
政治を変えなければ
と教員を辞め、共産党
の職員に。当時の瀬長
亀次郎県委員長、古堅
実吉書記長らと県民
の統一と団結を大切
にし政治革新へ奮闘。

1971年、国語教師に
山ノ口猷詩集など
教科書にない沖縄の良さを教える

1971年、国語教師に
山ノ口猷詩集など
教科書にない沖縄の良さを教える



▲沖縄返還を求め
4.28 海上大会に参加

「沖縄を返せ」
(作詞：全同法属島支隊 作曲：荒木栄
かたき土を破りて
民族のいかりにもゆる島 沖縄よ
我らと我らの祖先が
血と汗をもって
守りそだてた沖縄よ
我らは叫ぶ 沖縄よ
我らのものだ 沖縄は
沖縄を返せ 沖縄を返せ

那覇高校時代から、野蛮な米軍支配に憤り、
県民が大同団結して島ぐるみでたたかう復帰
運動・大会などに参加。東京教育大学入学後
は「沖縄返還」を訴えて全国を行脚しました。

青春時代から異民族支配を打破したいと
県民とともに歩む



▲沖縄戦で廃墟となった
那覇市。米軍の基地が
強制的に建設される



▲従兄弟と
父の農作業手伝い中に
戦没者遺骨拾うことも

小椋・宇栄原生まれ、米軍支配を体験
あかみね政賢歩み



